



マラルメ・シンポジウム

プログラム



STÉPHANE MALLARMÉ

9月7日（金）14:00～ 司会：立花 史

- 14:00～ 宮寄 克裕：マラルメ『半獣神の午後』におけるディアロジスム
15:00～ 鳥山 定嗣：マラルメを吊うヴァレリー：『若きパーク』再読
16:00～ 学谷 亮：知性と意志 — ポール・クロードルのマラルメ観
17:00～ 松村 悠子：『ディヴァガシオン』と定型韻文

9月8日（土）10:00～ 司会：坂巻康司・黒木朋興

- 10:00～ 村上 由美：半獣神と舞踊
11:00～ 合田 陽祐：カルチエ・ラタンからモンマルトルへ
— ジャリから見る 1890 年代パリの文学場
13:30～ 立花 史：詩句に流れる時間の遊び — マラルメ作品を初めて読むために
15:00～ 坂巻 康司：詩的イメージの変貌 — ユーゴーからマラルメへ
16:00～ 永倉 千夏子：Épouser la notion 経由 Fiançailles から Noces 行き
17:00～ 熊谷 謙介：マラルメの詩の「縁語」について — « À la nue accablante tu » を中心に

9月9日（日）10:00～ 司会：熊谷謙介・中畑寛之

- 10:00～ 中畑 寛之：「美との契約」に従って — 詩人マラルメと出版市場
11:00～ 坂口 周輔：空とイメージ — 「驟雨と批評」を読む
13:30～ 黒木 朋興：韻文の理想、散文の現実
— マラルメの詩とグリヴォーの純粹音楽
14:30～ 福山 智：マラルメのアラベスクとその系譜
15:30～ 松浦 菜美子：マラルメと〈女〉の表象
16:30～ 大出 敦：マラルメとアナログアの哲学

avec l'amitié

de



A HIYOSHI
UNIVERSITÉ KEIO
MMXVIII.